

タダノ 健康経営戦略マップ

健康投資

(様々な効果に関する健康投資)

1. 働き方改革

- ・時間管理の推進
- ・計画的な有休取得
- ・業務見直し・効率化

2. 生活習慣病予防

- ・健診受診率維持
- ・要精査受診勧奨
- ・保健師健診フォロー
- ・運動施策
(社内運動施設維持)
- ・食習慣改善
(社内食堂ヘルシー化)
- ・禁煙推進

3. メンタルヘルス・ ストレス対策

- ・メンタルヘルス教育
- ・ストレス対策実践
- ・快適職場づくり
- ・相談体制の充実

健康投資施策の取組状況に 関する指標

- ・超過勤務時間の低減に向けた
時間管理の徹底と業務改善
- ・有休取得率（日数）の向上に
に向けた業務見直し改善

- ・健診受診率維持
- ・健診フォローでの要精査
受診勧奨と生活改善推進
- ・歩数増加（KENPOS活用）
- ・運動習慣率の向上
(体力増進センター利用促進)
- ・食生活改善推進および
社内食堂のヘルシー化
- ・禁煙推進活動参加者増加
 - ・禁煙ラリー
 - ・禁煙体験記募集
 - ・禁煙外来補助等
 - ・禁煙チャレンジ週間

- ・ストレスチェック受検率
の維持
- ・メンタルヘルス教育
受講率の向上
- ・エンゲージメント向上
アクションプランおよび
快適職場づくり計画の
作成、実施率の向上

健康投資効果

従業員等の意識変容・行動 変容に関する指標

- ・時間管理意識の向上
- ・仕事と生活の両立満足度
の向上
- ・年次有給休暇取得率の
向上
- ・業務効率化および
改善意識の向上

- ・健康意識（ヘルス
リテラシー）の向上
- ・生活習慣改善実施率
向上
- ・要精密検査受診率
の向上
- ・運動習慣者率の向上
- ・バランスの良い食事
を摂る者の割合の向上
- ・非喫煙率の向上

- ・セルフケア実施率の向上
- ・職場内コミュニケーションの
活性化
- ・職場改善への参画意識の
向上

健康関連の最終的な 目標指標

傷病休業日数お
よび長期休業者
数減少

アブセンティエ
ズムの低減

高ストレス者率
10%以下

従業員
エンゲージメント
スコア
55以上

健康経営の方針・目標

(1) 経営方針

持続的な成長と生産性向上の実現に向け、経営戦略に即した人材基盤の強化を推進し、変革を支える組織力の向上に取り組む。

(2) 健康経営の推進方針

社員一人ひとりの健康意識（ヘルスリテラシー）の向上と働きやすい職場環境の整備を推進し、生活習慣病予防、メンタルヘルス対策および働き方改革を通じて、心身ともに健康でいきいきと働ける環境を実現する。

(3) 健康経営の目標

健康意識（ヘルスリテラシー）の向上と職場環境の改善により、高ストレス者率の低減とエンゲージメントの向上を図り、組織の活性化と生産性向上につなげる。

(4) 目標2030年KGI

活性度（生産性）指数
85%以上（プレゼン
ティーズム低減）を目指す。